

フェーン緊急情報 第3号

令和2年8月27日
新潟県農林水産部

9月3日頃にかけて、フェーンによる異常高温と乾燥が発生する恐れがあります。

早生品種はできるだけ早く収穫してください。

中生・晩生品種はかん水に努めてください。

〔気象の見込み〕

- ◎ 気象庁の予想では、27日現在フィリピンの東海上にある低気圧が、発達しながら北上する見通しです。
- ◎ 今後、熱帯低気圧となり台風に成長し、さらに北上を続け、9月3日頃にかけて、本県に影響が及ぶ可能性があります。
- ◎ 熱帯低気圧から発達した台風が日本海を通過した場合、フェーンによる異常高温と乾燥が発生する恐れがあります。

〔当面の管理対策〕

早生品種

- ★ 早生品種ではすでに収穫適期を迎えているほ場もあります。これまでの高温により、胴割れ発生リスクが高まっており、刈り遅れによる胴割粒の発生と増加が懸念されるため、ほ場で籾の黄化状況を速やかに確認し、できるだけ早く収穫してください。

中生・晩生品種

- ★ 中生・晩生品種では、できる限り遅くまで土壌水分を保ってください。
- ★ 最新の気象情報を参考に、地域の用水利用計画を確認して、8月末が最終かん水となる地域では、用水が確保できるうちに十分湛水し、土壌水分の保持に努めてください。
特に、新之助などの晩生品種では十分な湛水の徹底をお願いします。
- ★ 9月上旬までかん水可能な地域においてもかん水を始め、地域の用水利用計画を確認して、可能な限りほ場の水温上昇を抑えるこまめな水管理を行ってください。

農業用水は限りある資源です。地域全体で大切に使いましょう。